



臨床に活かす！ デンタルエックス線写真

～撮る 読むを極める～

1月22日(日)

14:00～17:00

講師

埼玉県・齊田歯科医院・院長
齋田 寛之先生

会場 兵庫県保険医協会会議室

・神戸フコク生命海岸通ビル5階

・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を80人とします。事前申込をお願いします。会場に手指消毒液をご用意し、会場換気を致します。マスクはご持参ください。

【Zoomによる視聴希望の方】

メールの件名を「1/22歯科定例研Zoom視聴希望」とし、本文に①医療機関名②参加者名③職種...を記載の上、ysng@doc-net.or.jp（事務局・吉永宛）へ送信ください。招待メールを返信します。

※お問い合わせは078-393-1809まで

我々臨床家にとって、デンタルエックス線写真は欠かすことのできない診断ツールの1つです。ペリオの骨欠損もエンドも深在性のカリエスも、エックス線写真なしに診断することは困難です。

パノラマエックス線写真でも大まかな診断は可能ですが、正確な診断には質が高く規格性の高いデンタルエックス線写真が必要です。また慢性疾患である歯科疾患において病態の推移を観察するためにデンタルエックス線写真は不可欠でしょう。

今回、拙書『臨床に活かす！デンタルエックス線写真』（クインテッセンス出版）の内容を中心に、意外に難しいデンタルエックス線写真撮影のコツやそのために必要な環境整備、意外に深いデンタルエックス線写真の読影（ペリオを中心に）についてお話しをさせていただきます。明日からの臨床に活かせる内容にできればと考えております（齋田記）

⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください（入会金なし/月会費：歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円）

1月22日歯科定例研究会 来場参加申込書（返信FAX：078-393-1802）

地区〔 市区町〕医療機関名〔 〕

TEL〔 〕FAX〔 〕

参加者氏名〔 〕職種〔 〕